

評価委員会の意見について（平成 27 年度・3 次評価）（案）

所管局	団体名	評価委員会の意見
市長室	(公財)神戸国際協力交流センター	・取組に対する評価指標について、ミッションの各項目の成果に対応した満足度指標などの定量的な目標設定ができないかどうか、検討が必要である。
企画調整局	(公財)先端医療振興財団	・基礎研究の臨床への橋渡し支援や事業化促進に向けた取り組みが積極的に実施されており、事業目標に対する達成度としては総合的にみても高く評価することができる。 ・事業3「病院・細胞療法開発事業」損益値は△109百万円であるが、ミッションはA評価となっている。財務状況もかんがみて合理的に説明できるか検証が必要である。
	(公財)計算科学振興財団	
	(公財)神戸都市問題研究所	・研究成果の活用について、所管局としてどのように考えているのか示すべきである。
	神戸都市振興サービス(株)	・高度な機能をもつ施設の整備、運営ノウハウと高水準の入居率が維持できている点は高く評価することができる。
市民参画 推進局	(公財)神戸いきいき勤労財団	・事業4「生涯教育事業」の損益値は△16百万円であるが、ミッション5-E「生涯教育」がS評価となっている。財務状況もかんがみて合理的に説明できるか検証が必要である。 ・高齢者福祉、生涯学習など関連する市の部局との整理や連携について、調査・検討が必要である。
	(公財)神戸市民文化振興財団	・事業2「文化ホール事業」の損益値は△32百万円であるが、ミッション2-BがA評価となっている。財務状況もかんがみて合理的に説明できるか検証が必要である。
保健福祉局	(公財)こうべ市民福祉振興協会	・事業5「福祉意識啓発開発研究」の損益値は△26百万円であるが、ミッション1-A、1-Dが各A評価となっている。財務状況もかんがみて合理的に説明できるか検証が必要である。
	(一財)神戸市地域医療振興財団	・事業1、事業2の各損益値は△39百万円、△8百万円であるが、ミッション1、ミッション2が各A評価となっている。財務状況もかんがみて合理的に説明できるか検証が必要である。
	(一財)神戸在宅医療・介護推進財団	

保健福祉局	(社福) 神戸市社会福祉協議会	<ul style="list-style-type: none"> 区社協を含むネットワークづくりや認知症相談の拡充など、行政課題の変化に対応したサービス提供が的確に行われている点は高く評価することができる。
経済観光局	(公財) 神戸市産業振興財団	
	(一財) 神戸国際観光コンベンション協会	<ul style="list-style-type: none"> 当初計画に対する実績評価としてはA評価として妥当であるが、大阪市など他市におけるインバウンド効果による外国人観光客の大幅な伸長を考慮すれば見劣りする結果である。十分な取り組みができていたかどうかについて、所管部局による具体的な活動内容についての検証が必要である。
	(一財) 神戸みのりの公社	<ul style="list-style-type: none"> 主要事業で目標が未達成であった。天候、道路等の事情は理解できるが、B評価としたうえで理由を明記するべきである。また、六甲山牧場などがインバウンドの恩恵を受けることができなかつたとすれば、効果的な取り組みができたかどうかについて検証が必要である。
	(株) 神戸商工貿易センター	
	(株) 有馬温泉企業	
	くつのまちながた神戸(株)	
建設局	神戸市道路公社	
	(公財) 神戸市公園緑化協会	<ul style="list-style-type: none"> ミッション1-Aに対応する事業の損益値につき、事業1は△75百万円、事業4は18百万円(合計すると△57百万円)に対して、ミッション1-Aの評価はAとなっている。財務状況もかんがみて合理的に説明できるか検証が必要である。1-Aミッションの内容は菊栽培地の移転やもりづくり基金の設置となっており、損益にさほど影響のない事業のように見受けられ、事業1に記載のある「花のフェスタこうべ」事業が赤字の要因のように見受けられる。「花のフェスタこうべ」が市から求められているミッションに事業であれば、その旨をミッション達成評価シートに記載すべきと考える。
住宅都市局	(一財) 神戸すまいまちづくり公社	

住宅都市局	神戸新交通(株)	・財務、サービスの質両面において、すでに質の高い経営が実現できているが、財務面の高い実績、輸送量が増加したにも関わらずサービスの質を維持できたことを考慮すれば、計画を大いに上回る実績であったと評価することができ、総合評価としても高く評価することができる。
	神戸ハーバーランド(株)	
	(株)神戸サンセンタープラザ	
	神戸高速鉄道(株)	
みなと総局	神戸港埠頭(株)	
	(株)OMこうべ	・事業5「公益施設運営」の損益値は△42百万円に対して、これは市委託料105百万円があるにもかかわらず、赤字を生じているが、どのように説明できるのか。対応するミッション2-BがA評価となっているが、その点について合理的に説明できるのか。
	神戸航空貨物ターミナル(株)	
	(株)神戸フェリーセンター	
	神戸空港ターミナル(株)	
	阪神国際港湾(株)	
	(一社)神戸港振興協会	・市の観光戦略に基づく観光資源の観点から施設の活用、キャンペーン策を検討する必要がある。市、神戸国際観光コンベンション協会等とのさらなる連携が必要。インバウンドの恩恵を受けることができなかつたとすれば、タイムリーな企画やリニューアル投資など効果的な取り組みがなされていたかどうかについて検証が必要である。
水道局	(一財)神戸市水道サービス公社	・他都市業務の受注活動を積極的に行い受注が実現できており、また、公益性の高い事業に向けた積極的な取り組みも高く評価できる。
交通局	神戸交通振興(株)	
教育委員会 事務局	(公財)神戸市スポーツ教育協会	

平成 29 年 3 月

神戸市外郭団体の経営評価に関する委員会
平成 28 年度活動報告書（概要版）

1. はじめに

- (1) 経営評価に関する委員会について
- (2) 平成 28 年度の取組

2. ヒアリングの実施

(1) 概要

- 第 1 回：類似機能を持った団体（ファッション・インキュベーション事業）
[神戸市産業振興財団、神戸商工貿易センター、経済観光局]
- 第 2 回：所管局との役割分担
[神戸国際協力交流センター、市長室]
[神戸都市問題研究所、企画調整局]

(2) 類似機能を持った団体（ファッション・インキュベーション事業）

【評価委員会としての意見】

- ① （公財）神戸市産業振興財団
 - ・評議員は理事を監督する独立した役割が期待されているが、公益財団法人への移行の際にこれまでの理事が評議員に就任しており、現在の評議員で理事の監督ができていないのか疑問である。外部の目を持った人が入る必要がある。
 - ・インキュベーション卒業後の追跡調査を行うべきである。

② (株) 神戸商工貿易センター

- ・貿易センタービルとファッションマートの修繕費で、今後 10 年間で約 15 億から 20 億円の経費が必要であるということであった。今後の改修に備えて、引き続き資金の確保に努めるべきである。

③ 経済観光局 (①、②の所管局)

- ・創業件数の目標 (年間 150 件) について、目標設定を産業振興財団の実態ベースで設定しているとのことであるが、商工貿易センター分も含め、所管局として適正な評価指標を示すべきである。
- ・インキュベーション事業について、産業振興センター (産業振興財団: 補助・委託事業)、ファッションマート (商工貿易センター: 委託事業)、くつのまちながた (商工貿易センター: 委託事業) で実施しているが、効率性、効果等の観点より現行の事業実施が適切かどうか、検討すべきである。

(3) 所管局との役割分担について

【評価委員会としての意見】

① (公財) 神戸国際協力交流センター

- ・団体の運営資金については、市からの補助金の依存度が高く、収益事業の比率が余りにも低いことが判明した。公益財団法人であっても一定の収益事業の実施は可能であるため、例えば他団体の国際事業の受託など団体が持つノウハウを活かせる収益事業を行い、その利益を国際協力など、より公的な事業に還元するべきである。

② 市長室 (①の所管局)

- ・神戸市の国際交流施策について、留学生に対する奨学金や多言語通訳など他都市に比べ充実した施策があるにもかかわらず十分知られていない。団体と一緒にPRしていくべきである。

③ (公財) 神戸都市問題研究所

- ・団体の運営について、財政的にも人的にも独立性が低く、市への依存度が高い。今後も市とは独立した組織として継続していくのであれば、他都市からの事業受託、会員の増加等をはかっていく必要がある。

④ 企画調整局 (③の所管局)

- ・団体運営において理事長の人脈に大きく依存しており、長期的な視点で見ると団体にとってリスクを抱えていると言える。今後の団体運営について、法人として独立し続ける必要があるのか、市への直営化も含め所管局としても検討すべきである。

3. 財務状況（平成 27 年度）について

（1）概要

（2）赤字団体の状況について

（団体名・赤字理由について記載：第 3 回評価委員会の事務局報告内容）

（3）評価委員会の意見

- 平成 27 年度決算で赤字となっていた 9 団体については、事務局の説明により問題がないことが確認できた。
- 赤字について、基金の取り崩し等計画的な見直しのあるものであったのか、もしくは、事業の失敗等による予期しないものであったのか、状況により評価が異なってくる。特に、公益財団法人の場合は、そもそも公益的な事業で赤字を見込んで実施していたのか、詳細を確認する必要がある。
- 反復継続的な短期貸付（オーバーナイト）は、団体の正確な経営実態を表しておらず、住民に正しい情報を理解いただくといった原則から外れている取扱であったが、民間金融機関からの直接借入に変更することなどによって、平成 29 年度予算編成において全て解消したとのことであった。今後は、市の方針どおり、新たな短期貸し付けは行なわないようにされたい。

4. ミッションに関する評価（平成 27 年度）について

（1）概要

平成 27 年度に市が外郭団体に求めるミッションを明示し、市と外郭団体が協議を行ったうえで、ミッションを達成する為の具体的な事業目標を設定した。そして、平成 28 年度より、ミッションや事業目標を達成しているかについて外郭団体が自己評価（1 次評価）を行い、所管局が 2 次評価を行った。さらに、評価に関する委員会が、1 次評価・2 次評価の確認を通じて、事業運営の検証・チェック（3 次評価）を行った。

（2）評価結果について

- 外郭団体による評価（1 次評価）
（S : 11 事業、A : 97 事業、B : 15 事業、C : 0 事業 合計 : 123 事業）

○所管局による評価（2次評価）

（ S : 6 評価、 A : 79 評価、 B : 10 評価、 C : 0 評価 合計 95 ミッション
S : 0 団体、 A : 32 団体、 B : 2 団体、 C : 0 団体 合計 34 団体 ）

（3）評価委員会の意見

○個別団体について（3次評価）

（本日の議題「（1）評価委員会の意見について（平成27年度・3次評価）」を反映）

○評価制度全体について

- ・目標が達成できていないにも拘わらず、次年度の目標数値を上げている団体も見受けられた。目標を設定する際に、理由も記入すべきである。
- ・損益的数値の動きとミッションの達成に関する評価について、併せて検討できるような様式にすべきである。
- ・次年度以降は、当評価がルーティンワークになる可能性が高く、今後も問題意識を持ちながら評価を続けていただきたい。そのためにも、評価シートに関する責任の所在を明確にするべく、担当課長名の記載欄を設けるべきである。

5. 団体・所管局の検討結果について（平成27年度ヒアリング実施団体）

（1）概要

平成27年度ヒアリング結果に基づく評価委員会からの指摘内容について、該当する外郭団体・所管局で今後の方針を検討。平成28年度第3回評価委員会で、事務局を通じて書面による報告が行われた。

（2）外郭団体・所管局の検討結果について

- ① （一財）神戸観光コンベンション協会・・・（経済観光局）
- ② くつのまちながた神戸（株）・・・（経済観光局）
- ③ （一財）神戸在宅医療・介護推進財団、（公財）こうべ市民福祉振興協会、（社福）神戸市社会福祉協議会・・・（保健福祉局）
- ④ （一財）神戸市水道サービス公社・・・（水道局）

(3) 評価委員会の意見

○評価の実施にあたり、本質的、具体的な問題点に迫るためには、非効率であっても、外郭団体・所管局に対して直接ヒアリングを行う手法を取らざるを得ない。外郭団体が果たすべき役割を明確にして、市がそのためにどういった対応が必要なのか検討してもらうことが当評価委員会の意義である。

○所管局の検討内容について、一部不十分と思われるものも見受けられたため、上記のヒアリングの趣旨を踏まえて、具体的に明示していただきたい。

○当評価委員会の目的は、外郭団体を無くすことではなく、外郭団体に必要な役割を果たしていただくことである。今後も必要な意見交換を行っていきたい。

6. おわりに

(1) 平成 28 年度評価委員会の総括

(本日の議論に基づき反映)

(2) 平成 29 年度に向けて

(本日の議論に基づき反映)

※ガバナンスチェックシートについては、継続案件として作成する。

所管局	団体名	単年度損益又は正味財産増減 (千円)				H28役員数		H28職員数		H28市出資割合 (%)
		H25	H26	H27	H26→H27増減	市派遣 (OB含)	固有職員 その他	市派遣 (OB含)	固有職員 その他	
市長室	(公財)神戸国際協力交流センター	▲ 1,994	406	9,068	8,662	3	14	9	12	100.0
企画調整局	(公財)先端医療振興財団	▲ 188,466	331,192	408,069	76,877	5	22	20	311	92.9
	(公財)計算科学振興財団	451,737	▲ 167,832	▲ 3,110	164,722	2	24	3	15	49.5
	神戸都市振興サービス(株)	▲ 54,211	78,128	101,242	23,114	6	3	14	5	37.3
	(公財)神戸都市問題研究所	▲ 14,472	▲ 15,796	▲ 6,231	9,565	3	8	9	0	16.7
市民参画推進局	(公財)神戸いきいき勤労財団	▲ 14,209	▲ 9,807	▲ 736	9,071	3	16	22	66	100.0
	(公財)神戸市民文化振興財団	1,912	28	▲ 37,706	▲ 37,734	2	21	9	61	46.1
保健福祉局	(公財)こうべ市民福祉振興協会	96,124	63,709	82,520	18,811	7	12	13	36	100.0
	(一財)神戸市地域医療振興財団	48,742	▲ 698,213	▲ 48,111	650,102	4	18	42	768	90.9
	(一財)神戸在宅医療・介護推進財団	72,069	53,614	21,587	▲ 32,027	7	17	15	419	35.0
	(社福)神戸市社会福祉協議会	▲ 28,734	▲ 10,615	▲ 44,934	▲ 34,319	10	58	46	268	—
経済観光局	(公財)神戸市産業振興財団	▲ 1,054	92	1,110	1,018	2	20	10	34	100.0
	(一財)神戸国際観光コンベンション協会	▲ 261,464	259,783	29,760	▲ 230,023	4	25	4	58	100.0
	(一財)神戸みのりの公社	▲ 35,540	▲ 30,860	▲ 15,459	15,401	2	16	2	77	96.1
	(株)神戸商工貿易センター	147,079	44,744	174,815	130,071	3	9	4	28	50.0
	(株)有馬温泉企業	4,523	5,590	6,279	689	0	6	0	2	50.0
	くつのまちながた神戸(株)	▲ 17,781	▲ 9,333	▲ 4,658	4,675	3	3	1	4	47.1
建設局	神戸市道路公社	16,394	24,379	38,646	14,267	3	2	52	1	100.0
	(公財)神戸市公園緑化協会	59,474	22,978	110,352	87,374	6	13	42	102	50.0
住宅都市局	(一財)神戸すまいまちづくり公社	23,486	1,142,719	940,240	▲ 202,479	5	13	107	157	99.6
	神戸新交通(株)	334,813	261,079	1,174,398	913,319	8	6	3	165	77.2
	神戸ハーバーランド(株)	5,042	912	5,414	4,502	4	9	2	12	32.1
	(株)神戸サンセンタープラザ	1,533	4,339	703	▲ 3,636	5	9	7	21	30.7
	神戸高速鉄道(株)	▲ 61,240	83,301	171,749	88,448	2	8	0	6	25.0
みなと総局	神戸港埠頭(株)	4,787,275	1,224,598	684,552	▲ 540,046	4	1	3	0	100.0
	阪神国際港湾(株)		247,346	792,949	545,603	2	8	18	72	30.8
	(株)OMこうべ	1,509,681	1,153,529	1,361,037	207,508	7	7	25	83	99.6
	神戸航空貨物ターミナル(株)	44,244	35,563	41,072	5,509	4	9	2	4	48.4
	(株)神戸フェリーセンター	11,968	10,100	14,918	4,818	5	1	1	37	36.0
	神戸空港ターミナル(株)	86,218	42,184	127,534	85,350	4	9	2	5	31.2
	(一社)神戸港振興協会	▲ 35,307	5,206	57,641	52,435	5	17	3	50	—
水道局	(一財)神戸市水道サービス公社	▲ 10,823	▲ 2,242	▲ 51,936	▲ 49,694	7	5	9	73	100.0
交通局	神戸交通振興(株)	13,129	26,204	45,082	18,878	5	1	24	389	100.0
教育委員会事務局	(公財)神戸市スポーツ教育協会	28,074	8,398	55,433	47,035	2	39	25	38	87.5

所管局	団体名	総合評価 (所管局)	ミッション(所管局)				事業評価(団体)					
							S	A	B	C		
市長室	(公財)神戸国際協力交流センター	A	国際協力の推進	A	多文化共生社会の実現	A	留学生の支援とネットワークの形成	A				
			海外事務所等の運営による経済交流・シティーセールスの推進	A						4		
企画	(公財)先端医療振興財団	A	再生医療等の研究・開発・臨床応用及びその支援	S	関連企業等への支援、医療産業都市内の調整による集積相乗効果の発揮	S	医療産業都市の発展に向けた新たな取り組み推進	A	2	1		
	(公財)計算科学振興財団	A	スパコン産業利用の拡大、技術の高度化推進【利用企業数、高度化コンサル数】	A	スパコンによる市内企業の活性化、普及啓発及び市民への広報	A	国のスパコン政策への産業界ニーズ反映	A	1	3		
	神戸都市振興サービス(株)	A	医療産業都市中核施設の機能の維持向上、入居者の安定的確保【入居率、累積損失の軽減】	A	(仮称)神戸アイセンターの整備など、良質なサービスの提供	A				3		
	(公財)神戸都市問題研究所	A	調査研究、研究成果の普及、市政への寄与	B	研究成果の他団体への普及による神戸市のリーダーシップ、ブランドへの寄与	A	神戸市史編集、震災文書の整理・保存	A		3		
市民参画	(公財)神戸いきいき勤労財団	A	中小企業等の勤労者の福祉増進【共済会員数】	B	高齢者の就労を通じた生きがいづくり支援【契約件数】	A	生涯学習の場の提供【講座受講率、施設利用率】	B	1	2	2	
	(公財)神戸市民文化振興財団	A	文化振興事業の実施、創造発信型事業の強化【入場者数、事業実施回数】	A	文化ホールにおける芸術創造・発信事業の展開、貸館事業の実施【事業数、入場者数、利用率、利用者満足度】	A	区民センターにおける地域文化・コミュニティ活動に資する事業の展開、貸館事業の実施【事業数、参加者数、利用率、利用者満足度】	A		5		
保健福祉	(公財)こうべ市民福祉振興協会	A	ノーマライゼーション社会の実現・ユニバーサルデザインの推進など公益性・先駆性の発揮	A		A				7	2	
	(一財)神戸市地域医療振興財団	A	経営状況の改善	A	統合に向けた準備	—				1		
	(一財)神戸在宅医療・介護推進財団	A	在宅医療・介護連携支援センターの運営	—	訪問看護師等の確保、認知症・「看取り」対応等の機能強化	—	病院の安定運営・重症患者の受け入れ	A		3		
	(社福)神戸市社会福祉協議会	A	福祉課題の発見、地域活動のコーディネート	A	地域福祉基盤の強化	A	福祉サービス事業の実施と組織づくり	A	1	4		
経済観光	(公財)神戸市産業振興財団	A	イノベーションの創出	A	起業・創業の支援	B	新分野進出の支援	A	2	4	2	
	(一財)神戸国際観光コンベンション協会	A	民間事業者と連携した観光事業の実施	A	MICE誘致の推進	A	固有職員の育成	A		3		
	(一財)神戸みのりの公社	A	神戸ワインの品質と知名度向上【ブドウ収穫量、ワイン販売本数】	B	農漁業関連施設の効果的・効率的運営【入場者数】	A	農漁業の振興に寄与する技術の発展【稚魚の放流数】	S	1		2	
	(株)神戸商工貿易センター	B	施設・交流の場の提供及び地域振興	B	ベンチャー企業等の支援・育成	B	ファッション産業振興	A		1	2	
	(株)有馬温泉企業	A	源泉の修繕、保守を行い顧客満足度を高める	A	技術継承のための後継者確保	A				2		
	くつのまちながた神戸(株)	B	インキュベーション機能の充実	B	神戸シューズブランド化の推進	A				3		
	建設	神戸市道路公社	A	安全対策工事の計画的実施	A	利用者サービス向上に資する工事の計画的実施	A	道路・駐車場の提供	A	1	5	
(公財)神戸市公園緑化協会		A	緑化に関する情報発信、広報活動による市民サービス向上	A	収益事業の展開による公益事業の充実	A	人材の確保・育成	A		5		
住宅都市	(一財)神戸すまいまちづくり公社	A	すまいとまちづくりの総合支援・空き家ストックの有効活用・計画的開発団地の再生	A	三宮周辺・新長田駅南地区での市施策との連携	A	市内企業の海外展開支援・企業誘致の支援	A	1	6		
	神戸新交通(株)	A	施設・総合マネジメント	A	住宅供給公社承継事業等の安定実施	A			1	1	3	
	神戸ハーバーランド(株)	A	安心・安全の提供	A	快適性(利便性)の向上	A	法人の安定運営	A		6		
	(株)神戸サンセンタープラザ	A	ビルの安全性、資産価値の向上を図り、区分所有者からの付託に答える	A	サブリース事業の増収により収益を市民に還元する	B				1	1	
	神戸高速鉄道(株)	A	安全の確保	A	安定した経営環境の実現	A				2		
みなと	神戸港埠頭(株)	A	資産の適正な管理による市や阪神国際港湾(株)と連携した国際コンテナ戦略港湾の推進	A						1		
	阪神国際港湾(株)	A	国や市と連携した抜本的かつ強力な西日本の貨物集貨推進	A	阪神港が世界に選択される港であり続けるためのハード整備の実施	A				3		
	(株)OMこうべ	A	商業施設の入居率の維持・向上による顧客満足度の更なる向上	A	会館運営事業等のあり方を市とともに検討し、一部会館の地域による自主管理の支援	A	海上アクセス事業の旅客利便性やサービス向上、経営の効率化による安定的運営	A		3		
	神戸航空貨物ターミナル(株)	A	「海・空・陸」の総合的な物流ネットワークの結節点として地元産業の発展へ貢献	A						1		
	(株)神戸フェリーセンター	A	フェリー事業の安全確保および円滑・効率的な運営、経費削減	A	駐車場の需要や動向等に沿った効率的な経営	A				2		
	神戸空港ターミナル(株)	A	安全・安心な施設管理・運営により利便性を高める	A	神戸空港の観光スポットとしての魅力づくりやブランド価値の向上	A				2		
	(一社)神戸港振興協会	A	神戸港への船舶の誘致を進めるとともに、人・物で賑わう神戸港を実現	A	海洋博物館・ポートタワーを運営することによって親しまれる港づくりへの貢献、港湾・海事思想の普及、港を支える人材育成	B	港湾管理者と関係業界団体との連携をはかることによる神戸港の発展	A		2	1	
水道	(一財)神戸市水道サービス公社	A	水道事業のセーフティネットの役割を担う	A	水道事業の新たな課題対応	A				3		
交通	神戸交通振興(株)	A	バス運行・車両整備に関する安全確保、地下鉄関連事業におけるサービス向上【有責事故件数、お客様の声ハガキ】	A	収益性の確保・向上による経営基盤の強化【テナント入居率、乗客数、単年度損益】	A				2		
教育	(公財)神戸市スポーツ教育協会	A	市民がスポーツに親しめる環境を作ること【大会の開催など】	A	安全で安心な給食食材の確保、市内産野菜の使用による食育の推進【市内産野菜の品目数、登録業者数、衛生講習会の開催回数】	A				3		
								合計	11	97	15	0

【評価の基準】
 S: 単年度の目標実施が120%以上と大きく目標値以上を達成している
 A: 単年度の目標実施が100%以上と目標値以上を達成している
 B: 単年度の目標実施が60%以上と目標値を達成するためにさらなる対策が必要
 C: 単年度の目標実施が60%未満と目標値そのものの修正が必要